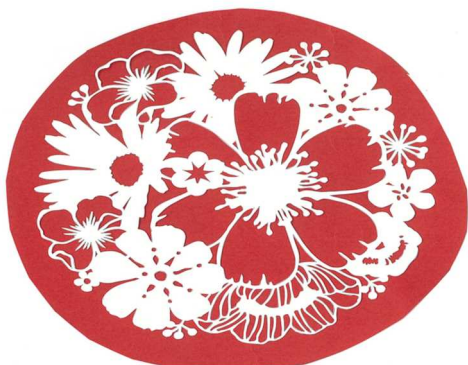


高次脳機能障害支援サポーター通信

No.3 令和7年7月

茨城県高次脳機能障害支援センター

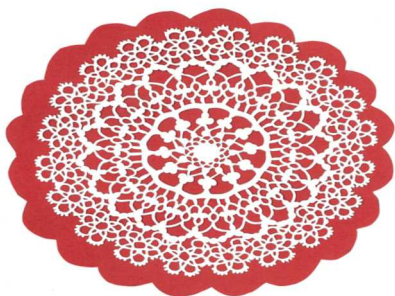
病院で毎日リハビリしてくれた。あの方のおかげで今がある。
退院時、病院玄関まででてきてくれた。その時の光景を今も覚えている。



入院中に、本当によくしていただいた。
今も時々お話を聞いてもらっている。
看護師さん・心理士さんと話せた時は
心が落ち着いて過ごせる。

正直、詳しくは覚えていない。
こんな自分に関わってくれて
心から感謝している。

記憶障害なので、メモをとる
ように指導を受けた。
そのおかげで、今は
自立した生活
ができる。



話がまとまらなくなってしまうが
よりそって話を聞いてもらえると
すごくうれしい。

※このメッセージは、当事者の皆様から、医療・福祉関係者の皆様にメッセージをいただき、掲載しております。
また、高次脳機能障害当事者様より切り絵作品のご提供をいただき、通信内に掲示させていただきました。

目次:1. 全国・茨城の活動

2. 茨城県高次脳機能障害支援センターの活動報告
3. 高次脳機能障害地域支援拠点病院の活動報告
4. 研修会・イベント等
5. その他お知らせ等



TOPICS

○高次脳機能障害地域支援拠点病院の昨年度の事業について

大変勉強になる研修会や事例検討会が開催されました！→4～6 ページ

○令和7年度研修会、イベントスケジュールについて

図書館イベント・基礎講座・従事者研修会などもりだくさん！→7ページ

1. 全国・茨城の活動

○令和6年度 関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議

関東 R6.11.13 オンライン開催

毎年開催される会議で、当センターと支援拠点病院担当者が参加しました。最初に国立リハビリテーションセンターの挨拶があり、「高次脳機能障害支援養成研修」や「自動車再開のための評価」などについて各県の情報共有を行いました。茨城県では初年度から支援養成研修を開催したため、運営方法などについて多くのご質問を受けました。後半は当事者会の実施状況や地域の支援体制作りについて共有しました。都県の実況を聞き、大変勉強になりました。

○令和6年度 高次脳機能障害支援普及全国会議

全国 R6. 6. 26/R7.2.14 オンライン開催

○令和6年度 高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議・シンポジウム

令和6年度高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会がオンラインで開催されました。地域支援ネットワーク構築促進事業の活用について、愛知県、滋賀県、当県からも発表し、意見交換しました。高次脳機能障害友の会の福島県、愛知県からそれぞれ当事者家族会との関わり、家族交流の支援について発表と質疑応答が行われました。

○茨城県高次脳機能障害支援ネットワーク協議会

茨城 R6.9.17 集合形式 R7.2.18 オンライン開催

高次脳機能障害に関わる各専門職の代表にご参加いただき、年2回開催しています。令和6年度は9月に集合形式、2月にオンライン形式で開催しております。事業予定や活動報告を行い、各委員よりご意見をいただいております。

○令和6年度 高次脳機能障害支援協力病院担当者会議

茨城 R6.12.16 オンライン開催

高次脳機能障害支援協力病院にご登録いただいている35医療機関の皆様を対象に年1回会議を開催しています。今回のテーマは「就労支援について」となっており、茨城障害者職業センターや国立職業リハビリテーションセンターの2機関に講義をしていただきました。後半は各圏域に分かれ、グループ検討会を行い、意見交換をしました。

○令和6年度 高次脳機能障害地域支援拠点病院情報交換会

茨城 R6.6.4/R7.3.4 集合開催

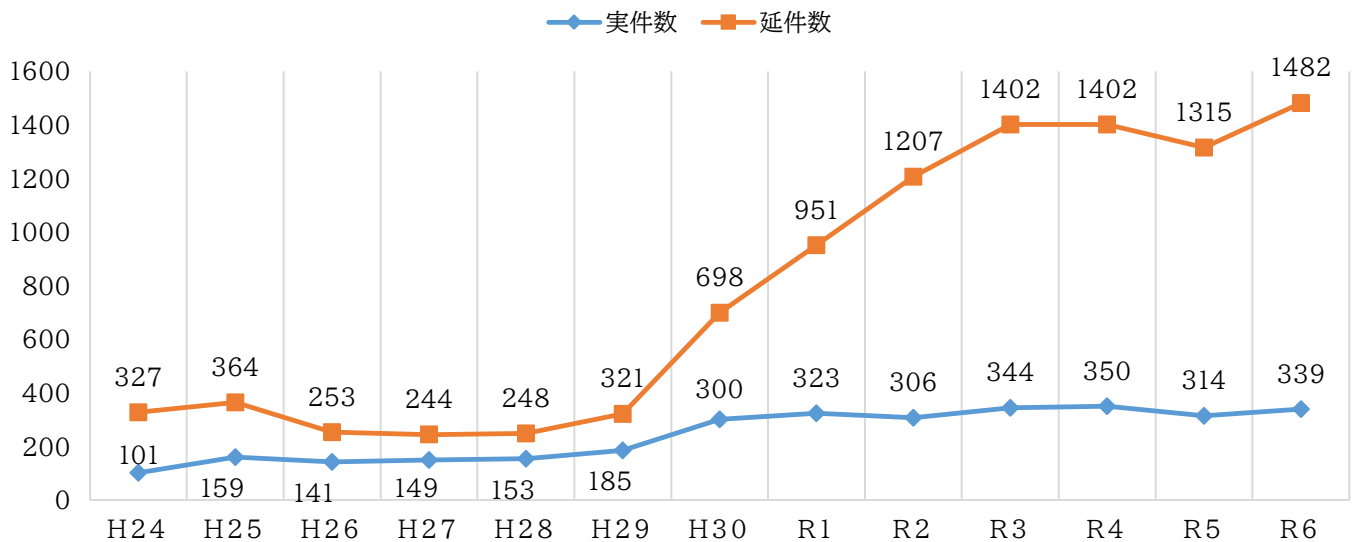
高次脳機能障害地域支援拠点病院の5医療機関の担当者を対象に、年2回開催している会議です。今年度の活動予定を共有し、課題について意見交換をしています。そのため各拠点機関同士で連携が図れています。

2. 茨城県高次脳機能障害地域支援センターの活動報告

○令和6年度相談支援実績

令和6年度は実件数 339 件、延べ件数 1482 件、新規ケース 230 件でした。

高次脳機能障害支援センター開設以降、認知向上に伴い件数は増加が続いており、延べ件数は過去最高になりました。地域の皆様に少しずつ認知され、たくさんのご相談をいただきました。



○今年度の刊行物について

ご好評につき、今年度は「自動車運転ガイドブック(第2版)」を増刷しました。各種リーフレット、高次脳機能障害支援ツールといった様々な資料をホームページ上で公開、配布しています。冊子で欲しい方は支援センターまでご連絡ください。

↓掲載ページ



○自動車運転再開支援について

自動車再運転支援連絡・研究会は運転評価や支援に携わる専門職の方々の情報交換、自己研鑽、連携を強化する場として年2～3回実施しています。

今年度より、高次脳機能障害自動車運転再開支援講習を開始しています。

指定自動車教習所協会と連携し、高次脳機能障害者の方が運転再開の判断のための実車評価を県内の教習所で受けられる仕組みづくりをしました。

詳細はQRコードよりご確認ください。



茨城県高次脳機能障害者 自動車運転再開支援講習

本講習は、地域の交通安全の維持と向上を図るため、運転再開を希望する高次脳機能障害者の方を支援するために実施するものです。

(対象)
○茨城県内在住で、有効な普通自動車免許を所持する高次脳機能障害者の方
○医療機関により運転評価を行った結果、医師により講習の受講が適当と認められた方

相談受付

- ・高次脳機能障害支援センター(以下、センター)でご相談を受付

講習・評価

- ・センターで事前に医療機関に検査結果等の情報提供を行います。
- ・講習受講が可能と判断された場合、教習所との調整を行います。

講習

- ・茨城県内の教習所にて、指導員同席のもと教習車を実際に運転をしていただきます。
- ・医療機関職員(リハビリ職)の方にも同席していただき、動画撮影を行います。

運転再開

- ・講習の結果や動画をもとに、医療機関で診断書を作成します。
- ・診断書を提出し、運転免許センターにて手続きを行っていただきます。

(留意事項)

- ✓ 一定の身辺の自立度が確保された方を対象としています。
- ✓ 無料です。各教習所で定めた料金がかります。
- ✓ 医療機関との連携が、リハビリ担当者の方のご協力になります。
- ✓ 運転再開についての判断の材料にするための講習です。訓練やリハビリ、様々な運転再開を約束するものではありません。
- ✓ 運転再開の最終判断は運転免許センター(公安委員会)が行います。

★詳細は茨城県高次脳機能障害支援センターまで
TEL: 029-887-2605(平日9時~17時)
住所: 茨城県柏市阿見町阿見4669-2

3. 高次脳機能障害地域支援拠点病院の活動報告

令和3年度より、県内5圏域(県北・県央・県南・県西・鹿行)に分けて事業開始しました。令和6年4月からは、すべての圏域で高次脳機能障害地域支援拠点病院を指定し、研修会、事例検討会、連絡会を開催しています。

【県北地区】医療法人 博仁会 志村大宮病院

住所 常陸大宮市上町 313

連絡先 志村大宮病院高次脳機能障害相談窓口（地域医療連携センター内）

電話番号 0295-53-1111

○医療従事者研修会（オンライン開催）

日時:令和6年12月13日(金)

内容:「障害者就業・生活支援センター(役割・現状)について」
通称「なかぼつ」の事業説明と障害者雇用について事例を交えて
発表いただき大変参考になりました。

○事例勉強会・連絡会（オンライン開催）

日時:令和7年3月6日(木)

内容:「茨城県高次脳機能障害支援センターと連携のもと、介護
保険と障害福祉サービス併用が実現した事例」

医療機関・介護サービス事業所・障害福祉サービス事業所・行政
機関が密に連携し、時間をかけて丁寧に支援されていました。



【県央地区】医療法人社団 聖嶺会 立川記念病院

住所 笠間市八雲 2-12-14

連絡先 リハビリテーション部 担当 國谷

電話番号 0296-77-7211

○連絡会・事例検討会（オンライン開催）

日時:令和6年11月20日(水)

内容:「高次脳機能障害者の支援に関わる専門職の意見交換会」
「左後頭葉脳出血により記憶障害・右同名半盲を呈した事例、
自動車の再開を目指す壮年期中途障害者」

参加されている機関の事業紹介後、自動車運転希望の方の事例検討
会を行いました。様々な視点からの意見が聞け、勉強になりました。

○研修会・連絡会（オンライン開催）

日時:令和6年12月11日(水)

内容:「失語症友の会『葵の会』の社会復帰の実践について」
事例検討会

40周年になる失語症友の会の歩みを聞ける貴重な機会でした。
当事者や家族をサポートする秘訣も聞くことができました。



【県南地区】医療法人社団 筑波記念会 筑波記念病院

住所 つくば市要 1187-299

連絡先 当事者・家族：医療相談室 医療提供施設等：地域医療連携室

電話番号 029-864-1212

○支援機関連絡会（オンライン開催）

日時：令和 7 年 2 月 19 日(水)

内容：「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業について」

「高次脳機能障害支援センターの活動について」「事前アンケート結果について」

「茨城県南における福祉事業者を対象とした高次脳機能障害の啓発について」

県南地区の市役所障害福祉課の担当者を対象とした会議であり

各市町村によって地域資源の違いも含め、意見交換できました。



○地域連携公開講座(研修会・事例検討会)（ハイブリッド開催）

日時：令和 7 年 3 月 12 日(水)

内容：「高次脳機能障害～障害当事者とその家族の実情～」

高次脳機能障害地域友の会・いばらきの会長による経験をお話

いただき、介護の大変さを感じることができました。

【県西地区】医療法人 徳洲会 古河総合病院

住所 古河市鴻巣 1555

連絡先 回復期リハビリテーション病棟

電話番号 0280-47-1010

○事例検討会(オンライン開催)

日時：令和 6 年 10 月 30 日(水)

内容：「茨城県高次脳機能障害支援センターの紹介」「高次脳機能障害とは」

「言語や注意機能などの高次脳機能障害のある症例への退院支援での課題」

高次脳機能障害になると退院後も社会的な課題が残りますが、

医療機関だけでなく、地域で協力し連携できるシステム作りが

大切だと感じました。



○研修会・連絡会(ハイブリッド開催)

日時：令和 7 年 3 月 24 日(月)

内容：「高次脳機能障害を学ぶ」

古河総合病院のリハビリテーション指導医の先生から

高次脳機能障害をととても分かりやすく、楽しく学ぶことが

できました。

【鹿行地区】社会福祉法人 白十字会 白十字総合病院
住所 神栖市賀 2148
連絡先 リハビリテーション科（高次脳機能障害担当）
医療福祉相談室
電話番号 0299-92-3311

○高次脳機能障害研修会・連絡会（集合開催）

日時:令和 6 年 11 月 18 日(月)

内容:「高次脳機能障害とは」

「高次脳機能障害支援拠点病院の役割」

身近な相談窓口として、相談があれば連絡してよいこと、
地域で顔の見える関係作りをしていくことを知りました。



○事例勉強会（集合開催）

日時:令和 7 年 3 月 19 日(水)

内容:「病前から高次脳機能障害を呈した事例について」

～退院後の生活を送る上での地域連携の大切さ～

退院に向けてのサービス調整がうまくいかない方もおり、
家族の協力も十分仰げない方への支援として勉強になりました。



今年度も各地域支援拠点病院にて研修会・連絡会・事例検討会を予定しております。
ご興味のある方は是非、各拠点、または当センターまでお問い合わせください！
今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



4. 研修会・イベントスケジュール

研 修 会

今年度から高次脳機能障害支援養成研修は、リハビリテーション専門職協会が開催を予定しております。受講希望のかたは、直接茨城県リハビリテーション専門職協会へお問い合わせください。

また、令和6年度開催をお休みしていた基礎講座および支援従事者研修会ですが、今年度は開催を予定しております。

【基礎講座】

日時: 令和7年 8月4日～9月 19日

開催方法: ※Youtube による動画配信

申し込み〆切り: 令和 7 年 7 月 25 日(金)必着

※高次脳機能障害支援者養成研修ではありません。

加算対象研修ではございませんので、ご注意ください。

【従事者研修会】

日時: 令和8年2月 7日(土)予定

詳細については決まり次第通知します。

ご興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。

一般向けイベント

★令和7年 10月1日～10日: 「高次脳機能障害を知る」パネル展示 どなたでも

県庁 2 階ロビー広報コーナーにて、幅広い方に高次脳機能障害を知っていただくためのパネル展示を行います。県庁にご用事のある時、展望室に行く時など、ぜひお立ち寄りください。

★令和 8 年 1 月 24 または 25日: 茨城県立図書館(水戸市)にてイベント開催 どなたでも

第3回目になる一般向けイベントです。参加費は無料です。可愛いクリアファイルをプレゼントします。

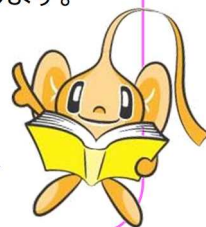
ぜひ、お気軽にお立ち寄りください♪

令和 8 年 1 月 7 日～18 日は、図書館内ギャラリーに高次脳機能障害展示ブースも

ございます。図書館に行かれた際は、ぜひお立ち寄りください。



県立図書館マスコット
ブック・マーくん



5. お知らせ

○当事者・家族の集まり

高次脳機能障害友の会・いばらきは、高次脳機能障害の当事者とその家族の方々が支え合い、障害とうまくつき合いながら明るい毎日を送れるようにという願いで活動をしています。支援センターでは連携した支援、交流会活動等のサポートを行っています。

高次脳機能障害のことについて知りたい、ご家族や当事者の方の話を聞いてみたい方はぜひ一度見学にいらしてみてください。

＼ご興味ある方はぜひ高次脳機能障害支援センターまでご連絡ください！／

< 主な活動内容 >

県央／県南／神栖 の3地域で活動しています。

相談者のご相談を聞くほか、近況報告、情報交換を実施。

★当事者の集会：隔月1回日曜日、土浦市内にて

★リハビリ講習会：年2回程度 開催予定

*開催日時や会場等詳細はお問い合わせください。



高次脳機能障害友の会ホームページ：<http://nosonshoibarakisunnyday.jp/>



—あとがき—

高次脳機能障害支援サポーター通信は、今回で第3号発行となりました。

令和7年度からは、高次脳機能障害支援センターの活動をより多くの方に知っていただくため、サポーター登録されている方だけでなく、高次脳機能障害を支援関係者の皆様にもお送りさせていただくことにしました。

基礎講座、従事者研修、図書館でのイベントなど、多くの方にご興味をもっていただけたら嬉しいです。

今回は、サポーター通信の中に綺麗な切り絵のデザインを入れて、とても華やかなお便りになりました。

この作品は、高次脳機能障害友の会の当事者の方からご提供いただきました。ご協力ありがとうございました。

高次脳機能障害に関わる皆様のご理解とご協力があって、当センターの事業は発展するものと感じております。

「高次脳機能障害者が暮らしやすい茨城」のために、皆様、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



<問合せ先> 茨城県福祉部障害福祉課高次脳機能障害支援センター
〒300-0394 稲敷郡阿見町阿見 4669-2(茨城県立医療大学敷地内)
TEL:029-887-2605/FAX:029-887-2655

Email:koujinou.sien@pref.ibaraki.lg.jp /X(旧 Twitter):@Iba_koujinou

